



この地域の

自主防災組織3団体の活動を紹介します

和田百草園住宅自主防災対策委員会

当自主防災対策委員会の組織には、防災部、消火救助班、避難誘導班等があり、災害発生時の役割分担が明確になっています。

① 11月に防災機材の点検、数年に一度、消防署の指導による初期消火及び救急救命訓練の実施 ② 災害発生時に、全戸を

記載した掲示板を町内公園に設置、現状と避難場所(行く先)を記載して安全確保 ③ 避難困難者への、事前の声掛け ④ 自治会による全戸への消火器とヘルメットの貸与 上記の行動を基に、これからも近隣の皆様と連携して防災に努めたいと思っておりますが、住民の高齢化が進みどこまで行動できるか心配です。

自治会会長/高木直樹 委員長/加山健一



百草団地防災対策委員会

防災対策委員会は、「自分たちの地域は自分達で守る」を合言葉に、自主的な防災活動を効果的に運営

して行き、災害発生時には被害を最小限に防止・軽減するために、防災訓練を今後も積極的に実施します。

委員長/張川得太郎



多摩市百草団地自治会自主防災組織

火事だ!!地震だ!!こんな時どうする?「備えあれば憂いなし」を経験するため、立川防災館の体験ツアーに参加しました。地震体験(震度7の怖さ)・煙体験(迷路での悪戦苦闘)・応急救護訓練(AEDの操作)・初期消火訓練(消火器の操作)

など、数多くを学びました。地震・煙などの恐ろしさを再認識されたものと思います。自助・共助・隣近所(近助)を重んじ、防災に対する訓練を続けていきます。訓練には積極的に参加願ひ、まずは『自分の身は自分で守る』を心がけましょう。

本部長 / 宮下敦

三方の森ふれんど <参加団体> **新しく4団体が加わりました。**

「地域で安心して暮らしていけるように」をモットーに、以下の団体が参画しています。

- ・多摩市百草団地自治会 ・百草団地自治会 ・和田百草園住宅自治会 ・百草団地防災対策委員会
- ・多摩市百草団地自治会自主防災組織 ・百草ことぶき会 ・介護予防リーダー ・もぐさ井戸端サロン
- ・民生児童委員 ・西部地域包括支援センター ・多摩市社会福祉協議会 まちづくり推進担当
- ・百草団地周辺地区保護者 ・多摩市立東寺方児童館 ・特別養護老人ホーム「愛生苑」
- ・ラダー三方の森

笑顔がはじけた！！第1回 三方の森ふれんどまつり



「三方の森ふれんど」ができて3年目。子ども達や地域の皆さんとのつながりづくりのために手作りのおまつりを開催しました。二小学童クラブが作ってくれたポップコーンの袋や、中学生をはじめとするたくさんのボランティアの皆さんがまつりを支えてくれました。当日は予想以上の来場者で食べ物及早々に売り切れたほどでした。(楽しみに来られた方、ごめんなさい) このまつりでできたつながりを大切に、今後も地域の活動をしていきます！



ぷにぷにボール

百草団地周辺地区のパパママと子ども達がお店を担当しました。



バルンアート

子ども達に大人気！時間を延長して作ってもらいました。



輪投げ かぶとをかぶった雄姿。小さなお客さんも参加です。参加賞の竹とんぼは、来年の予約を頂きました。

子どもの観客が主役の手品

間近で見る手品、子ども達は種を見やぶろうと大はしゃぎ。大人たちはハラハラ…。

北欧フィンランドの伝統的な装飾品「**ヒンメリ**」作りをなな山緑地の会が教えてくれました。幸運のお守りです。



焼きそば販売と子ども達へのプレゼントの**フランクフルト**おいしかった！「愛生苑」さんのご協力のおかげです



かぶと・紙鉄砲・折紙に積木 老人クラブ百草ことぶき会さんや多摩市立東寺方児童館さんのご協力で、子どもと子どもにかえった大人たちも懐かしい昔遊びに興じました。

もみじ散策のお知らせ

今年も多摩市の<紅葉の名所>を散策します。詳細は後日チラシ等でお知らせします。お楽しみに！



つ・ぶ・や・き

周防大島町で2歳児の行方不明事件があり、78歳の男性の働きで発見できました。「共助」まさに言葉通りの活躍でした。そんたく・パワハラ・セクハラなど騒がれることが多いこの頃ですが、彼の境地に少しでも近づきたいものです。 H.S

「三方の森コミュニティ会館」



百草団地内に位置し、緑豊かな地域の特性を生かした誰もが安らぎを感じられる施設です。活動拠点として使わせて頂いています。